Affiliated with the International Association THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HACHIOUJI

Chartered October 30, 1994



〒 194-0211

東京都町田市相原 1857

長谷川 あや子 TEL: 042-771-6962 FAX: 042-771-6962

E-mail: ayako.h3@nifty.com

2016 年 2月

第248号

The Service Club of The YMCA

東京ハ王子 ワイズメンズクラブ

会 長 長谷川 あや子

副会長 中塚 辰生 望月 隆珉

 書記
 山本 英次

 会計
 小口 多津子

 体外会長
 大久保 重子

 担当主事
 中里 敦

ブリテン 山本 英次・茂木 稔

大久保 清

直前会長 久保田 貞視

2016年2月例会プログラム (TOF例会・メネットナイト)

日時: 2月27日(土) 18:00~20:00

場所:北野事務所 2階 大会議室 受付:並木メネット 久保田メネット

司会:大久保メネット

 開会点鐘
 会長

 ワイズソング
 一同

ワイズの信条 一 同

ゲスト・ビジターの紹介 会長

聖書朗読・食前感謝 辻メネット

会食:TOFの為の簡単なおにぎりです。

(会食をしながら報告、連絡事項) 各委員

卓話 「松姫と徳川家康」 村瀬彰吾氏

(卓話者紹介:山本)

スマイル 「真野メネット ハッピーバースディ 久保田メネット

閉会点鐘 会長

国際会長主題 Wichian Boormapa jorn(タイ) 「信念のあるミッション」 スローガン: "Count Your Blessing" 「恵みを数えよう」

アジア地域会長主題 Edward K. W. Ong(シンガポール)「愛をもって奉仕をしよう」

スローガン: "Let it Begin with Me" 「まず自分から始めよう」 東日本区理事主題 渡辺 隆(甲府):「原点に立って、未来へステップ」

"Stand at the origin and take a step for the future"

あずさ部部長主題 標 克明 (甲府) 「ワイズメンとして一歩前進」 クラブ会長主題 長谷川あや子 (八王子) 「若い人の成長を願い、ともに歩む」

巻頭言

2016年在京ワイズ合同新年会開催について

久保田貞視

今年の在京ワイズ合同新年会は、1月9日(土)昨年同様、桜美林大学多摩アカデミーヒルズで、当クラブの総力で無事開催できましたこと感謝いたします。昨年5月の在京ワイズ会長会で今年は八王子クラブがホストとして開催することになり、クラブの例会で皆様のご了解を取り付け、準備にかかりました。

今期クラブの役員選任の時点で、実行委員長の大役を仰せ つかり、長谷川会長と桜美林大学多摩アカデミーヒルズの 村上デレクターと3回にわたり訪問協議をし、ショータイ ムについては、桜美林大学の学生に演奏してもらおうとい

先月の例会ポイン	/ト (1月)	BF ポイント	
在籍	18名	切手(国内・海外)	205g
メン	12名	累計	1403g
メイキャップ	2名	現金	0円
出席率	78%	累計	0円
メネット	3名	スマイル	7,060 円
ゲスト	4名	累計	216,015 円
ビジター	3名		
ひつじぐも	6名	オークション	15,000円
		累計	88,450 円

(聖句)

「だれも、織りたての布から布切れを取って、古い服に継ぎを当てたりはしない。新しい布切れが服を引き裂き、破れはいっそうひどくなるからだ。新しいぶどう酒を古い革袋に入れる者はいない。そんなことをすれば、革袋は破れ、ぶどう酒は流れ出て、革袋もだめになる。新しいぶどう酒は、新しい革袋に入れるものだ。そうすれば、両方とも長もちする。」 (マタイによる福音書 9 章 16 節~17 節)

うことになり、桜美林大学地域・社会連携室の福原課長を 訪ね、お願いしました。

昨年11月に在京ワイズ会長をはじめ近隣のワイズの会長さんあてに依頼状を郵送し、メイルでもドットコムで参加を呼びかけました。

参加者は133名でしたが、途中、追加・キャンセルがあり、当日も出席予定の方の欠席があり、人数で心配しましたが、ほぼ予定通りの参加者を得てホッとしたところです。当日の飲食については、昨年は、量が少なかったとの声もあり、ぎりぎりの日程で料理も飲み物もある程度増やし準備しましたので当日は飲食とも特に、不満はなかったようです。ただ、料理が少し若向きであったような気がします。礼拝での献金は、99千円集まり、懇親会で長谷川会長より渡辺隆東日本区理事に手交しました。

ショータイムの演奏は、当方の希望通り、ピアノと金管楽器で曲名もなじみの曲を選定いただき、松岡先生のピアノと学生がフルートとトロンボーンを演奏し、親しみのある曲を柔らかな演奏で出席者を喜ばせてくれました。

当日は、天気は良かったのですが、多摩センター駅での 案内で送迎バス停留所への階段が工事中で使えず、案内担 当が大変苦労されたことお詫びいたします。

懇親会でのアッピールは、長野での東日本区大会、台湾台北での国際大会、新クラブの多摩センタークラブ(仮称)設立予定・石巻クラブ設立予定、東京たんぽぽクラブ・東京八王子クラブのチャリテイコンサート、東京西クラブの設立40周年記念例会、東山荘本館建設資金募集、東新部のフレッシュワイズセミナー等をそれぞれの関係者がアッピールしました。

プログラム印刷は、茂木ワイズが担当され、実質紙代程度の支払いで、全体的に経費節減しましたので、最終的に65千円残る予定で、その寄付先についてクラブ内で検討することにしました。



1月例会卓話報告

長谷川 あや子

昨年秋、田中博之さんに「真面目で面白く、ためになる保険の話をして下さい」という過大なお願いをしましたが、新年初の例会にそれが実現しました。田中さんは1976年に東京海上火災保険(株)に入社されて以来40年、損害保険のお仕事に携わっていらっしゃいますが、損害保険と

は何か…初級8時間のコースを1時間にまとめ、聴衆に問いかけながら損害保険のあれこれをお話し下さいました。

☆怖い物ってどんなものがありますか?

地震、雷、火事、病気、怪我など普通に思い浮かべるものから幽霊、蛇、試験、単位など様々な答が飛び交いました。怖い=リスク 様々なリスクを解決するには①回避する②除去、軽減する③保険をかける④自分でリスクを持つ。が考えられます。リスクの対処の有効な手段のひとつが保険です。

☆どんなものが損害保険として成り立つでしょう。

同種のリスクにさらされている多数のものが一つの集団を構成し統計的に算出された一定の拠出を行うことにより構成員が偶然な事故による経済的な損失をその程度に応じて補償する。

日本には約7500万台の自動車があるそうですが、沢山の データーがあってはじめて保険料・保険金が算出できるのでデーターのほとんどない保険は難しい。人工衛星を打ち上げる時の莫大な保険料という私たちの思い及ばぬ宇宙保険のこと も初めて知りました。

☆私たちはいろいろなリスクにさらされています。

・53 秒に1件…交通事故

減ってはいるが、それでも1分に1件起きている。1年に 200人に1人交通事故にあっていることになる。

・11 分に1件…火事

火事の原因は放火が一番多いので、家の周囲に燃える物を 置かないようにしましょう。

・4分20秒に1件…自転車事故

☆火災保険の内容

火災保険は火事だけではありません。水・風・雪の災害、雷、竜巻も含まれます。地震、津波、噴火以外は火災保険の範囲と考えてよい。2014年は大雪の被害甚大で(保険金額 5000 億円)保険会社は大打撃を受けたそうです。1991年の台風19号リンゴ台風は長崎から北海道まで、ちょうどリンゴの収穫時で大きな被害、保険金も多大でした。マンションにスプレーで落書きされたら火災保険は出るでしょうか?スプレーなら外部からの物体の飛来とされ出ますが、刷毛だと物体の付着と見なされ、出ないそうです。

☆自然災害に備えて

首都圏直下型地震はいつきてもおかしくない状況にあります。 — 備えあれば憂いなし—

◎難しい保険についてわかりやすくお話下さり、そしてためになることも沢山ありました。田中さん、ありがとうございました。



これまでと違ったオークション例会

小口多津子

クラブ恒例のオークション例会が1月例会でもたれました。毎年続けている年1回の楽しみですが、今年あれっ、と思ったのは、これまで多かった食品の類やお酒、ワインなどが殆ど無かったこと。年齢的に荷物の重さを意識するようになって、持ち帰るのも大変という心優しさからでしょうか。

今年の一番の大目玉は、何といっても中大学 Y「ひつじぐも」からの初の提供品でした。中大生 6 名の参加、クイズで四苦八苦した卓話の余韻を残しつつオークションは初出品。

品物は9月に一週間、11名で参加してきた「ひつじぐも」独自の活動のタイスタディーツアー、タイ北部にあるパヤオセンターという施設を訪ねて購入してきた製品でした。ツアーでも皆をリードしてきた委員長の佐藤克彦君が品物の説明をしました。「パヤオセンターでは現在は人身売買の対象となる危険性の高い子供たちが共同生活をして学校へ行き、さらに生活の糧であるこのような手工芸品を毎日作っています。少しでも彼らの力になれたらと思って買ってきました」と、力の入った声でした。

赤い糸できれいに刺繍されたティシュケース、色鮮やかな糸を組み合わせた模様のブックカバーなど、手作りの温かさが伝わってくる物 12 点ほどです。

私も古い話ですが、2007年のタイ、バンコクでのアジア大会に参加した時に、ワイズのツアーでこのパヤオセンターを訪問しました。 2時間という短い間でしたが、あの時ダンスを見せて歓迎してくれた時の子供たちのきれいな目がいまだに忘れられません。帰り際、手を振る子供たちがバスを追いかけてきた姿。(あの時の子供たちはもう大きくなって・・)と、つい思い出がよみがえってきました。ひつじぐもの製品は全部、即完売しました。もっと値が上がっても良かったと思いつつも、まだ他にあるこれからのオークションの品物がテーブルー杯に残っているのが気になってしまいました。

ユーモアある司会の山本さん、中塚さんの名コンビ、お疲れ様でした。



高尾の森わくわくビレッジ報告(2月号)

ここに来てやっと冬らしい陽気となってきました。 高尾でも雪が降りまだ「はらっぱ」を中心にあちらこ ちらで残雪があります。2月は一番寒さの厳しい時期 です。皆様もお身体をご自愛頂きお過ごし下さい。

さて、1月のTWV は暖冬の影響もあり「梅」に蕾がつき開花するのも後少しといった暖かい日が続きました。現地の関係者から聞くところによると、ここ数年間で一番の暖かさではないかと。

高尾でもここ数年は温暖化の影響を肌で感じられる陽気。元旦でもお正月なの?といった暖かさでした。でも、はらっぱで凧揚げ、レストランでお雑煮を頂いたりしている利用者を見るとやっぱりお正月なんだなぁとつくづく思い、暖かさのせいでお正月ボケにならない様にと心に念じたしだいです。(笑)

そんな陽気の中、1,800 名を越える宿泊者がありました。特に、宿泊者は家族を中心とした小グループ、学校行事の宿泊研修、クラブ活動でご利用頂きました。バドミントン、卓球、バスケット、チアリーディングの合宿、柔道、空手、合気道、合唱団などで幅広くご活用頂き、日帰りでは20名~30名のグループにて体育室、研修室のご利用が多くみられました。

この閑散期の時期は珍しく営業目標数をクリアーできました。ワイズガーデンも積雪で心配しておりましたが、日本水仙の花が次々と蕾をつけ少しずつ開花してくれています。春が待ち遠しいですねぇ。

尚、TWVのお部屋のお布団洗濯も終わり羽根布団も新品同様ふわふわです。

是非この機会にご利用下さい。宜しくお願い申し上げます。

佐藤 信也 記



中大·学Y便り

20歳を迎えるにあたって

2年 牧野充幸

2015年は私にとって「チャレンジ」の年でした。検定に 挑戦してみたり、サークルもバイトも、勉強もやりたいこ とは全てやってみようと思いました。それは暇であるのが 嫌な私の性格でもあるのですが、2年生が1番やりたいこ とをやれる年だと考えたことが大きな要因でした。

結果、満足したと言えば満足したし、問題があったといえば問題がありました。満足したことは、いろいろな知識を得たり、価値観が変わることがあったりしたことです。例えば、ワイズ例会での卓話はどの話も自分の知らない世界を考え、知ることができるきっかけとなりました。

一方で問題だったことは、詰め込みすぎて 1 番身近な生活 面に気が回らなくなっていたことです。

そこで、なぜこんなにいろいろなことをやれたのかを考えました。そしてくさい話ではありますが、毎日好きなように生活できたのも、やりたいことに挑戦できたのも家族のおかげであることに気づきました。

最近、両親を見ていて歳をとったな、と感じることが増えてきました。老いは経験を重ねたかっこいい大人の証であると同時に、体の不調等うまくいかないことが増えたりすることでもあります。

大人とは相手を支えること、子供とは自分のために生きることとするならば、年齢的には大人でも実際は子供であるのが大学生です。

20歳を迎え、これからは、経験して自分のために学ぶ子供でありつつ、家族を支える大人である大学生でありたいと思います。



西東京センター便り

副館長 中里 敦

寒さ厳しい日もあり、そして春のように暖かな日もあり、 寒暖の差に悩まされる体調管理が難しい冬となっています が、皆様いかがお過ごしでしょうか。

年末のスキーキャンプでは、雪不足に悩まされましたが、 1月に入りスキーや雪遊びが十分楽しめるようになりました。東京でも1月中旬の雪には影響を受けた方も多かった のではないでしょうか。

年末のキャンプも雪不足はありましたが、無事に終わる ことができました。子どもたちはスキーが上手になった成 功体験や親から離れて友だちやリーダーと過ごす非日常的 な生活体験から、自立に向けての自信をつけたり、仲間と 過ごす楽しさを覚えたりと一人ひとりにとってかけがえの ない成長の場が与えられました。同時にボランティアリー ダーたちにとっても今回のキャンプも成長の場となりまし た。リーダーたちには、参加する子どもたちがいて、その 子どもたちを送り出してくれる保護者がいて、宿やスキー 場の人たちの協力があり、日頃から支え応援してくれるワ イズの方や会員の方たちがいて、そして神様が一人ひとり をYMCAに出会わせてくれ、他にも色々な思いや協力の 中で自分たちの活動の場があることに感謝をしてほしいと、 事あるごとに話すようにしています。目に見えるものだけ を信じるのではなく、目に見えないものにも感謝する心を 持ってほしいと願っています。

2月、3月は障がいのある方々のスキーキャンプが行われます。意思の疎通やコミュニケーションが難しい事が多々あり、その中で更にスキーの技術向上や楽しさを伝えていくことも求められます。

悩み考えても中々上手くいかなかったり、答えが見つからなかったりします。それでもリーダーたちは、あきらめずにその人にとってどうすれば良いのか、悩み考えます。まさに隣人として寄り添う存在です。そう感じる時にリーダーへの感謝とYMCAがキャンプをやる意義や神様の存在を覚えます。今年のキャンプも参加者に満足していただくことは当然ですが、リーダーたちにとって良き経験の場となることを祈ります。これからを背負っていくリーダーたちのお支えをよろしくお願いいたします。

(お話)

極めて分かりやすいポピュラーな聖句だと思います。新しい布切れや新しいぶどう酒はイエスの教えを象徴しているのでしょう。受け入れ側の態勢はどうなのでしょうか。

「今年もよろしくお願いいたします」と始まったのですが、「も」という挨拶は、「変わりませず」との心なのでしょう。つまり私たちは毎年旧態依然とした心で新年を迎えているのかもしれません。私などは新しいものを積極的に取り入れていませんから何とか革袋も破れないでもっていますが、これではだめなのだとつくづく反省させられています。

新しく生まれ変わるのは自分の力でできる仕事ではありません。祈って生まれ変わらせていただくのでなければ不可能なことです。この祈りをかなえていただけるよう、ただ信じ、素直に従おうと思う新年です。

仲田 達男

村瀬彰吾氏特別寄稿

松姫は・・・・・

松姫の婚約者は、あの織田信長の長男「信忠」である。 勿論、信長と信玄との政略結婚である。

7歳で婚約したのだが、信長の寝返りがあって3年で破約 になってしまった。

その後、信忠自身が武田を攻めて、高遠城で松姫の兄仁科 盛信を死に追いやり、信玄の跡を継いだ勝頼も天目山に自 害して武田は滅んだ。

かつての婚約者に殲滅させられてしまった松姫だったが、彼女は八王子に逃避することが出来た。

信忠は、松姫を改めて迎えたいと使者を送ったらしいが、 その直後天正10年6月2日、本能寺で信長が討たれて嫡 男の信忠も翌日死んだ。

かつての婚約者ではあったが、松姫は恋心を持ち続け、いくつかの祝言の話はあったが、生涯独身で通した。そして、 信松院で信忠と武田の人々の霊を弔った。

八王子市と山梨県の上野原市の間に和田峠というのがある。 ここは別名陣馬山とも言って、僕もハイキングに何回か言ったことがある。

この峠を松姫は幼い女の子3人を連れて、八王子方面に超えたのであった。

そして、上案下というところの尼寺 『金照庵』 に匿っても らった。

その後、北条氏照の庇護を受けて心源院に移り、信松院に移って1616年に56歳で亡くなった。

八王子では、代官頭の大久保長安をはじめ多くの武田の遺 臣たちに守られて、美人の松姫は独り身で通し、繭を育て て絹織物を名産とし、近所の子供たちに書を教えたりして、 3人の幼子を育てた。

母の油川夫人が美しかったせいか、妹の菊姫(上杉景勝 正室)も美形だったという。それだけに、近所の千人同心 どもが連日訪れては、松姫様に面会を求めたという。

保科正之も・・・・

松姫には、もっと伝説がある。

あの会津藩初代藩主保科正之が幼いころ、松姫に育てられ たということだ。

これは姉の見性院に頼まれて幼子を預かったということだが、2代将軍秀忠の隠し子であった。

母の名は「お静」といって、神田の大工の娘だったという。 器量の良かったお静は、大奥に上がって将軍の手が付いた。 でも、正室「お江」の手前産むことが出来なくて、外で生 んだ。

家康が信玄の娘で松姫の姉の見性院に頼んで、育ててもらったと伝わる。

今年の大河「真田丸」とも縁が・・・・

NHK の大河が、始まっている。

今年はなんと、あの「新選組!」の脚本を担当した三谷幸 喜が再び脚本だ。

2004年だったから、12年ぶりか。

主役が、山南啓助役だった堺正人だし、あの時の役者が結構出るらしい。三谷軍団か。

真田幸村(信繁)は、1567年生まれだから松姫とは6歳下だ。

幸村はまだ10代の頃、上杉に人質として出された。

上杉景勝の正室菊姫は、松姫の妹である。

それに、幸村の父昌幸は、武田の人質として捕らえられていたが、むしろ、その才能を信玄にかわれて、武田の幹部に迎えられている。

こう見ると、今年の大河、松姫とも縁が深いように思われて・・・。

2月例会 卓話者紹介

村瀬 彰吾氏

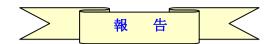
平成10年4月、日野市役所リサイクル推進課長に 就任、それまで都内で「ごみ量ワースト1」の日野 市を立て直し、「ベスト3」へと躍進させた。

この模様は、"日野市のごみ改革"として、テレビ・新聞・ラジオなどで多数報道された。

- ・平成14年1月、「新選組特命主幹」の命を受け、 NHK との折衝や京都国立博物館での「新選組」展 (15年9月)の推進、さらに「全国新選組サミット」 の立ち上げなどに尽力した。
- ・平成 16 年、NHK大河ドラマ「新選組!」の放送が始まると、「新選組のふるさと日野」の史跡見学に訪れたお客様をガイドし、その数は600人を超えた。各地の公民館でも講演・講座などをおこない、多くの人から「いっそ本に書いたら」と言われ執筆を開始した。

『人間 土方歳三』平成17年4月1日上梓。舞字 社発行

- ・平成17年7月、日野市立新選組のふるさと歴史 館館長に就任。
- ・平成18年4月、芸術文化担当主幹に就任。
- ・平成20年3月退職後、引き続き芸術文化担当を 任命される。



{報告}

1月9日在京ワイズ合同新年会・・・133名の出席

出席―八王子クラブ (16名)

メン: 久保田・小口・多河・中里・仲田・中塚・並木・ 橋本・長谷川・福田・眞野・茂木・山本

メネット: 久保田・並木・眞野

1月第一例会

日時:1月30日(土)18:00~20:30

会場:北野事務所大会議室

・卓話:「損害保険おもしろ話」 田中 博之氏(東京クラブ)

- ・オークション
 - ・中大生ひつじぐものタイ手芸品が完売で4,910円。
 - ・クラブのオークション売り上げ15,000円。
- · 報告 · 連絡事項
 - ・IYC ユースコンボケーション(台北)に佐宗伶子さん と須郷利貴さんを八王子クラブから推薦し、渡辺理事 を通してジュネーブの国際本部に送付され、受理され ました。
 - ・上半期決算報告書の配布 (詳細は2月第二例会で)
 - ・第2回あずさ部評議会—2月13日(土) 11:30~15:00松本 あがたの森

参加者:小口・並木・長谷川

- · 2 月第二例会—2 月 13 日(土)18:30~20:00 北野事務所小会議室
- ・2 月メネットナイト: 2 月 27 日(土) 18:00~20:00 北野事務所大会議室
- ・茂木さんより報告・・片倉書店田原勘意さんからの便 箋封筒の売上分、6,750 円をフラワーファンドとして 頂きました。今期のファラワーファンド累計8,050円。 出席者

メン:大久保・久保田・小口・多河・中塚・並木 橋本・長谷川・福田・茂木・望月・山本・

メネット: 大久保・久保田・並木

ゲスト: 井上敦さん・岡垣修武さん・斎藤道彦さん・ 林 恵玉さん

ビジター:田中博之さん・中澤正子さん・藤江喜美子 さん

中大ひつじぐも:佐藤克彦さん・津留崎勇太さん・ 佐藤千紘さん・佐宗伶子さん・熊谷友斗さん・ 渡邊敦さん (合計28名)

*第19回 東日本区大会

2016年6月4 (土) 5日 (日) 長野市

*第72回ワイズメンズ国際大会

2016年8月4~7日台北(台湾)

* 老人デイサービスセンター鑓水*

報告

1月25日 (月) ペーパーフラワー 14:00~15:00 参加者: 下重・調・多河・山口・山中・茂木

「予定」

2月15日 (月) ペーパーフラワー 14:00~15:00

BF報告

1月切手国内: 15g (眞野)累計: 1418g外国: 0g累計: 25g総累計: 1443g1月プルタブ: 170g (眞野)累計: 2376g

西東京センター行事紹介

【2月】

9日 (火)・23日 (火) ボイストレーニングサークル @西東京センター

毎月第2、第4火曜日はボイストレーニングです。みんなで気持ちよく声を出して、元気になりましょう!

4日 (木)・18日 (木) 音訳養成講座@山手センター

東京YMCA音訳ボランティアサークル「シジュウカラ」が 主催となって、読むことが不自由な方々のために、文字などを音 声化するための専門的な知識と技術がを持った音訳者の養成講座

11日 (木) 祝日 ASCAクラス講演会

@東京YMCA 医療福祉専門学校

「発達障がいのある子の社会性を育てる3つの方法」と題しての講演です。終了後には、ASCAクラスの説明会や相談会も行われます。【時間】14:00~15:30【参加費】無料

14日(日) ASCAクラス20周年記念講演会@山手センタ 東京YMCAが発達障がいのある子どもたちのクラスを始め て今年で20周年を迎えました。『発達障がいのある子の高校卒業 後の「社会自立」の実現に向けて』と題して記念講演を開催いた しますので、関心のある方は是非ご参加ください。

【時間】13:00~17:00予定【参加費】1,000円 【3月】

8日 (火)・22日 (火) ボイストレーニングサークル @西東京センター

毎月第2、第4火曜日はボイストレーニングです。みんなで気持ちよく声を出して、元気になりましょう!

10日 (木) 音訳養成講座@山手センター

東京YMCA音訳ボランティアサークル「シジュウカラ」が主催 となって、読むことが不自由な方々のために、文字などを音声化 するための専門的な知識と技術を持った音訳者の養成講座です。

11日(金) 東日本大震災5周年復興支援活動報告会及び結頭 募金@西東京センター

震災後、毎年3月11日に行っています。震災後の現状報告と福 島県在住の被災者家族対象のキャンプ報告や国立駅前での街頭募 金も行い復興支援にあてています。

2月誕生日の会員

久保田佐和子さん 2月 21日